令和6年能登半島地震
発生1カ月ドキュメント

1月1日

16:06 能登でM7・5、震度5強
16:10 能登でM7・6、最大震度は志賀町で7（25日、気象庁が輪島市も震度7だったと発表）。震度6強は七尾市、珠洲市、穴水町
16:11 政府が官邸対策室設置
16:12 気象庁が石川県などに津波警報
16:15 岸田文雄首相が被害の早急な把握を関係省庁に指示
16:18 能登で震度5強
16:21 輪島港で1・2メートル以上の津波を観測
16:22 能登地方の津波警報を大津波警報に切り替え
16:45 石川県が陸上自衛隊に災害派遣の準備要請
16:56 能登で震度5強
17:00 馳浩知事が官邸入り
17:05 林芳正官房長官が臨時の記者会見。「津波が予想されている。一刻を争うので避難を」
17:16 首相が官邸入り
17:24 首相が陸上自衛隊に自主派遣の検討を依頼
18:30 総務省消防庁が「緊急消防援助隊」出動を指示
18:10 輪島市で大規模火災発生と地元消防

備品が散乱する市庁舎で指示を出す泉谷満寿裕珠洲市長＝1月1日午後4時53分

17:50 地震対応で新潟へ物資を搬送する途中だった海上保安庁の航空機と目航機が羽田空港の滑走路で衝突炎上し、海保機の男性5人が死亡
20:00 輪島市で最大約4メートルの地表の隆起があったと国土地理院
23:00 石川県が県内の死者数53人と発表

1月3日

2:21 能登で震度5強
9:30 石川県が第6回対策会議。七尾市、能登、穴水両町で孤立集落が発生と公表
10:10 政府が非常災害対策本部の第2回会合。首相「時間との勝負。人命第一で」と指示
10:54 能登で震度5強
12:26 松本剛明総務相が石川県の6市町に、災害対応の経験がある自治体幹部計18人を派遣したと発表
12:30 厚生労働省が7時時点で計11万戸以上が断水していると発表
14:56 林官房長官が約3万2600人が避難していると説明
16:30 石川県内の死者数が73人と発表

1月4日

9:00 馳知事が「県民の命を守るために何ができるか。協力して頑張っていきたい」と年頭あいさつ
海上自衛隊の輸送艦「おおすみ」を出発した揚陸艇（ホーバークラフト）が重機を積んで輪島市の大川浜に上陸
10:27 首相が記者団に自衛隊員を4600人に増強すると表明
11:50 東京株式市場の大発会で日経平均株価（2255種）が地震の影響で続落し、3万3288円29銭で取引終了
15:00 最大震度7の地震発生から72時間が経過
16:10 首相が年頭記者会見。「一致団結し国難に立ち向かう」と表明
16:30 大阪市消防局の特別高度救助隊などが発生から72時間後に輪島市で生き埋めの女性を救出と発表
17:40 石川県が第9回対策会議。県内の死者84人に
20:45 石川県が県内の安否不明者を179人と発表

1月5日

11:00 会見した林官房長官が被災地で深刻な渋滞が発生していると説明
13:00 気象庁が珠洲市の地震計に不具合の可能性を明らかに
16:00 馳知事が12日にも輪島市と珠洲市で仮設住宅の着工を目指すことを明らかに

この日

自衛隊は支援活動で1400人増強し、5000人態勢へ

1月6日

5:26 能登で震度5強
8:00 北朝鮮の金正恩総書記が異例の見舞いの電報を首相へ送る
11:00 馳知事がいしかわ総合スポーツセンターでの避難所受け入れ方針を示す

奥能登へ向かう車で渋滞する七尾市中島町の国道249号＝1月6日午前11時45分

支援物資輸送のため出発する自衛隊車両＝1月4日午後5時、金沢市の県産業展示館

土砂崩れでふさがった道路＝1月3日午後3時、能登町久田

12:30 京都で行われた全国都道府県駅伝女子で石川代表の五島莉乃（金沢市出身、資生堂）が1区で区間賞。沿道から「石川頑張れ」の大声援に涙
16:00 馳知事、犠牲者の氏名「明日から随時公表する」

1月15日

5:30 JR七尾線の高松―羽咋間で普通列車の運転を再開
航空石川高の野球部員が山梨県の系列校に到着。全生徒が4月から「時遡難する
13:00 輪島市の3中学校の生徒250人が17日から集団避難する日程を公表
15:00

1月16日

16:00 馳知事が応急仮設住宅の建設について「ゴールデンウイークをめどに」と発言
14:00 木原稔防衛相が米軍ヘリによる物資輸送へ協力要請と発表
地震を受け、鈴木俊一財務相が2024年度一般会計予算案の一般予備費を5000億円から1兆円に増額した閣議決定を説明。閣議決定後に予算案を修正するのは異例
17:55

1月17日

阪神大震災から29年。能登に寄り添う思いも込め、各地で黙とうがささげられた
9:00 輪島市の中学生がバスで白山市へ集団避難
10:00 朝市通りの火災現場から10人の遺体発見
10:00 物資輸送の米軍ヘリ「U目60」が能登空港に到着
14:00 孤立集落は輪島市町野、能登町水沼、同柳田信部の3地区で解消し、能登町はゼロと発表
16:00

1月18日

11:00 JR西日本が七尾線・羽咋―七尾間が22日に再開すると発表
16:30 首相が政府の非常災害対策本部会議で、石川県の被災6市町の首長とオンラインで意見交換

1月19日

7:06 志賀町で最大震度4
10:15 首相が能登半島地震を「非常災害」に指定
12:00 馳知事は最大で24地区あった孤立集落が実質的に解消したと発表
16:00 石川県警の細田正本部長が輪島朝市の火災現場の集中捜索をいったん終了と報告

1月20日

9:30 馳知事が地震後初めて穴水町、能登町を視察し「仮設住宅の準備を加速させたい」

1月21日

16:00 珠洲市の泉谷満寿裕市長が県対策本部員会議で初めて市内の被害戸数（2千戸）を報告

穴水町を視察し、奥能登の県議や首長と意見を交わす馳知事＝1月20日午前9時50分、穴水町内浦

阪神大震災の犠牲者を追悼する「1・17のつどい」。竹灯籠には能登へ寄せる文字が書かれた＝1月17日午前5時20分、神戸市中央区の東遊園地

JR七尾線の高松―羽咋間が復旧し、金沢行きの列車に乗り込む利用客＝1月15日午前7時29分、JR羽咋駅

16:20 大相撲初場所で、穴水の実家が被災した遠藤と大の里が初対決。被災地への思いがぶつかった一番は大の里が3秒で快勝

1月22日

5:00 JR七尾線・羽咋―七尾間の運転再開。3週間ぶりに金沢と七尾が結ばれた
8:00 志賀町の志賀小と志賀中で3学期の授業始まる

1月23日

10:30 岸田首相は非常災害対策本部会議で被災地支援パッケージを25日に取りまとめると表明
11:28 能登空港に再開第1便の羽田発全日空機が到着

1月24日

12:00 馳知事が県庁を出発し、小松市や加賀市などの避難所を視察

1月25日

18:00 輪島朝市通りの火災で被害を受けた永井豪記念館が原画やフィギュアなど100点余りの展示物の現存を確認と発表

1月26日

政府が支援パッケージの財源として今年度予算の予備費から1523億円の拠出を閣議決定
11:00

1月27日

春の甲子園に星稜と航空石川の出場が決定。避難所に笑顔届ける
15:56 石川県が全国から募集した一般ボランティアの被災地派遣が始まり、県庁で出発式。75人がバス4台で七尾市、穴水町、志賀町へ
6:50 能登空港に再開第1便の羽田発全日空機が到着

1月28日

15:00 石川県が志賀、七尾、穴水、能登の計700戸で断水が解消と報告

1月29日

9:00 石川県が七尾市への県水道用水（県水）の送水を再開

1月30日

9:40 馳知事が液状化被害の内灘町、かほく市を視察し「上下水道一体での復旧を進める」
12:00 輪島市教委が休校が続く小中6校について、2月6日から輪島高の校舎で再開すると発表。県内の全小中学校が登校可能に

1月31日

11:10 JR西日本金沢支社がJR七尾線の七尾―和倉温泉間について、2月15日に運転を再開すると発表。金沢―和倉温泉間の全線が結ばれる
13:10 七尾市の茶谷義隆市長が市内ほぼ全域の約1万4600戸が断水と報告。3月中に97%の復旧見込みと示す
15:00 輪島市に県内初の応急仮設住宅18戸が完成。2月3日から18世帯58人が入居する

断水が解消し、入浴のため風呂を洗う住民＝1月29日午後3時10分、輪島市門前町別所

震災ごみの片付けを手伝うボランティア＝1月27日午前10時半、七尾市郡町

1カ月ぶりに登校し、授業に臨む児童＝1月22日午前9時半、志賀町志賀小

22:03 93歳の坂下ヨシ子さんが生き埋めとなった珠洲市正院町川尻の家屋から124時間ぶりに救出
23:20 志賀町で震度6弱
穴水の避難所で6人のコロナ感染を確認。県内の犠牲者が100人、安否不明者は211人に

この日

1月7日

2:00 気象庁は輪島市と珠洲市に大雨警報を発表
天皇、皇后両陛下は馳知事に対し、侍従長を通じ、犠牲者を悼み、被災者を見舞う気持ちを伝えられた

午前

14:38 珠洲市と能登町で震度4、輪島市で震度3
16:00 県災害対策本部員会議で坂口茂輪島市長が「雨で山腹崩壊が続いている」と報告

1月8日

10:00 石川県内の死者は161人。珠洲市で新たに32人
10:00 首相が能登半島地震を「激甚災害」指定の方針
14:45 農水省が石川県で転覆・沈没の漁船が120隻以上と公表

1月9日

10:00 首相がホテルや旅館など「2次避難所」確保を指示
13:00 石川県警などが「輪島朝市」の「斉捜索を開始
石川県が県内の死者が200人を超え、202人と発表（14時時点）
15:00 県災害対策本部員会議で初の災害関連死の報告を確認

1月10日

7:45 被災地へ支援活動に向かっていた山梨県大月市消防本部の車両3台がのと里山海道で追突事故を起こし、職員3人がけが
会見で馳知事が輪島市河井町の大火現場で「人骨のようなもの」が発見されたと明らかに。朝市通り周辺は店舗や住宅200棟が全焼し、国土地理院は4万8000平方メートル焼失と公表
10:00

1月11日

9:00 長期化が懸念される避難所生活の感染症を防ぐための対策チームが発足
10:00 政府が非常災害対策本部会議で「激甚災害」指定を閣議決定

1月12日

10:00 輪島市、珠洲市で応急仮設住宅の建設工事が着工
15:00 義援金が11日現在で約37億5千万円を受け付けたと県が発表

1月13日

防衛省がチャーターした民間の大型フェリー「ほくおう」が七尾港入港。14日から避難者を受け入れ
9:10
9:30 大学入学共通テスト始まる

1月14日

10:30 首相が初の被災地視察。馳知事が同行し輪島分屯基地で自衛官を激励。首相は「被害の甚大さを感じ言葉を失った」

岸田首相（中央左）の避難所視察に同行する坂口茂輪島市長（同右）＝1月14日午前11時、輪島市

大規模な捜索が始まった朝市通り＝1月9日午後3時50分、輪島市河井町

雪の中、捜索に赴く救助隊員＝1月8日午前10時半、珠洲市宝立町鵜飼

17:13 気象庁が「令和6年能登半島地震」と命名
石川県が災害対策本部会合
16:40 林官房長官が記者会見。北陸電力志賀原発の変圧器で火災発生も「消火済みでプラントへの影響なし」と公表
19:45 富山県が自衛隊へ災害派遣を要請
20:00 政府が特定災害対策本部会合
20:00 大津波警報を津波警報に切り替え
20:30 馳知事、西垣淳子副知事が市ケ谷駐屯地から陸自ヘリで出発
20:50 石川県からの災害派遣要請に基づき自衛隊の活動開始と防衛省
21:00 内閣府が石川、富山、新潟県の33市町村に災害救助法の適用を決定
気象庁が能登で震度7の地震発生を発表。実際は震度3で、10分後に訂正して謝罪
23:05
23:21 馳知事、西垣副知事が陸自ヘリで県庁に到着
23:35 特定災害対策本部を非常災害対策本部に格上げすると首相
23:55 宮内庁が2日に予定していた新年一般参賀の取りやめを発表

1月2日

1:15 津波警報を津波注意報に切り替え
1:30 石川県が県内の死者数4人と発表
8:00 北陸道白山IC―金沢東ICが上下線とも通行止めを解除
9:23 政府が非常災害対策本部会合。首相が救命・救助に全力を尽くすよう指示
10:00 津波注意報を全て解除
10:12 首相が、4日に予定していた伊勢神宮参拝の延期を表明
13:10 石川県が県内の死者数30人、重傷者14人と発表
13:10 揺れの最大加速度が東日本大震災に匹敵すると気象庁
16:40 石川県が県内の死者数48人と発表
17:13 能登半島沖で震度5強

津波で損壊した珠洲市飯田町のショッピングプラザ「シーサイド」＝1月2日正午

石川県庁で開かれた県災害対策本部会議＝1月2日午前9時45分